

〒662-0088 兵庫県西宮市苦楽園 4 番町 7-1
TEL.0798-70-0656(ナレオルゴール) FAX.0798-72-0110
http://www.orgel-horie.or.jp/ Email info@orgel-horie.or.jp

バイオリンの自動演奏楽器

どんな楽器でも自動演奏させてみたいと考える人がいます。1800年後半から1900年初頭にかけては、ハーモニカ、アコーディオン、オルガン、ピアノなどを自動で演奏させる技術が開発され、いわばこうした“自動演奏楽器”の黄金時代でした。しかし当時の技術では弓を自在に操って音を出すバイオリンの自動演奏楽器の製作は不可能と思われていました。

そんな中、1910年のブリュッセル万国博覧会にドイツのライプチヒにある Ludwig Hupfeld 社から出品されたピアノの伴奏に合わせてバイオリンを自動演奏させる“フォノリスト・ヴィオリーナ”は、多くの人を驚かせました。

その後1年遅れて1911年にはアメリカのシカゴにあるスロットマシンメーカーの Mills Novelty Company がピアノの弦だけで伴奏をする非常にコンパクトな自動バイオリン“ヴィオラーノ・ヴァーチュオソ”を売り出しました。



1910年 ドイツ製 当館所蔵
フォノリスト・ヴィオリーナ モデルB



上 各バイオリンは1弦ずつ受け持ちます。
下 ポジショニング



二つのバイオリン自動楽器には、演奏方法に大きな違いがあります。

フォノリスト・ヴィオリーナは3挺のバイオリンで1挺の役割を構成しています。各バイオリンはD線、A線、E線を受け持っており、空気圧による信号が送られると、そのパートのバイオリンだけが前に飛び出し、回転するリング状の裏に付けられた弓に接して音を出します。空気信号によってスタッカートやレガート、トレモロやビブラート等も再現できる世界最高の自動演奏楽器です。ただし、G線を使うような曲は演奏出来ません。

一方、ヴィオラーノ・ヴァーチュオソは、バイオリン1台で演奏され、ソレノイドという電磁石を使い速い信号反応でバイオリンの弦を押さえて演奏しています。現在の自動演奏楽器のほとんどがソレノイド方式である事を考えると素晴らしい発明だったと思います。

フォノリスト・ヴィオリーナは1910年から1930年の間に約1000台ほど製作されましたが、現在は40台ほどしか残っておらず、その内実際に演奏できるものは数台しかありません。現在では多くの演奏が1990年代に復元されたフォノリスト・ヴィオリーナによって行われています。

ヴィオラーノ・ヴァーチュオソはシングルタイプ（1挺）とダブルタイプ（2挺）を含めて約4800台ほど製作されましたが、シングルタイプのものは1000台ほど、ダブルタイプのものは70台ほどが残っています。

1912年 アメリカ 当館所蔵
ヴィオラーノ・ヴァーチュオソ ダブルタイプ



電磁弁による演奏装置

からくり人形と楽しむクリスマス

12月7日(水)～12月25日(日) 休館 月曜日(祝日は開館)

*一般の方(1名様～19名様)の案内は木曜～日曜、祝日です。

当館が所蔵しているからくり人形を全て動かします。

オルゴールやオルガンではクリスマスソングや讃美歌を演奏します。

クリスマスイブニングコンサート

12月20日(火) 21日(水) 22日(木) 23日(金) 24日(土)



夕方5時から6時まで

年に5日間だけのイブニングプログラム!

奈良の生駒山から大阪湾までが

見渡せる当館で、夜景を見ながら

オルゴールをBGMに

静かなクリスマスを過ごしませんか?



予約制となっております。詳しくは当館のホームページをご覧ください。

未就学児童の方のご入館、ご同伴は御遠慮下さいませ。

年末年始の開館の御案内

年内は12月25日(日)まで 新年は1月5日(木)より開館致します。

1月3日(火) 4日(水)は20名様以上の団体受付日となります。

オルゴール博物館ニュース



左; 11月3日に西宮市民文化賞贈呈式に出席しました。贈呈式では当館のオルゴールの演奏も披露させて頂きました。

右; 10月27日～30日にシリンドーオルゴールの構造の解説と特別演奏会を行いました。

